

埼玉大学教育実践フォーラム2023

明日を拓く学びのイノベーション

(第2次案内)

埼玉大学（附属学校園及び教職大学院を含む）による教育実践研究成果の公開および教員研修の機会を提供する催しです。特にラウンドテーブルでは、埼玉大学とそれぞれのテーマに関心を持つ学校教員とのネットワーク構築をめざしています。

日時：2023年2月18日(土)

開催方法：(Zoom によるオンライン開催・ラウンドテーブルは一部対面形式も実施)

参加費： 無料

参加申込み：オンラインで参加される方は、
2月15日(水)までに、以下のURLか
右側のQRコードよりお申込みください

<https://forms.gle/5qY1gNnCZAymwHBL7>

前日までにZoom接続のための招待状をメールでお送りします。

対面実施予定のラウンドテーブルにつきましては、当日参加も可能です。直接会場までお越しください。13時～14時40分に開催されるオンラインの全体会は、A 114教室で視聴できますので、ご利用ください。また、マスク着用など新型コロナウイルス等の感染防止対策にどうかご協力をお願いします。



【午前の部・教職大学院課題研究発表会】(オンラインのみ)

9:00～9:20 開会挨拶

9:20～10:20 M1 学卒院生発表

10:40～12:00 M1 現職院生・M2 学卒院生・修了生発表

*埼玉大学教職大学院修了生で発表を希望する方は、1月末日までにEメール等で申し出て下さい。

*教職大学院HPをリニューアルしました。修了生の課題研究成果は、そこに掲載されています。

【午後の部・全体会とラウンドテーブル】(全体会はオンラインのみ)

13:00～13:15 開会挨拶

13:15～14:40 パネルディスカッション：附属学校園の課題と試み

15:00～17:00 ラウンドテーブル (開催方法など詳細は裏面に記載)

パネルディスカッション 附属学校園の課題と試み

新しい時代の学校教育に向けて

一共生・ダイバーシティ社会の担い手づくり

子どもが共生・ダイバーシティ社会の担い手として育つためには、子どもの個性や背景を踏まえた個別最適な学びと個の多様性を踏まえた協働的な学びを一体的に充実させるように授業づくりや学校づくりを進めていく必要があります。新しい時代の学校教育には何が求められているのか、それをどう実現していくのか、みなさんと考えていきます。

趣旨説明 堀田 香織 教授 (教育学部長)

ファシリテーター 有川 秀之 教授 (教育学部評議員)

附属学校園報告 附属幼稚園 附属小学校 附属中学校 附属特別支援学校

指定討論 田代 美江子 教授 (副学長 ダイバーシティ推進センター長)

各附属学校園からの報告をふまえ、指定討論者、埼玉大学教員養成支援センター長薄井俊二教授をはじめとする教育学部教員アドバイザー、そして参加者の皆様とともにディスカッションを行いたいと思います。

○今年度開催予定のラウンドテーブル（2022年12月23日現在 氏名は窓口担当者）

- 【国語】（戸田 功 教授） オンラインのみ
内実を重視した柔軟な学びの場の実現
- 【算数・数学】（二宮 裕之 教授） オンラインのみ
附属学校教員による算数・数学教育実践研究紹介
- 【理科】（松岡 圭介 准教授） オンラインのみ
理科教育と自然科学一般
- 【社会】（浅海 純一 教授） オンラインのみ
附属小・中学校からの研究実践と提案
- 【生活・総合】（宇佐見 香代 教授） オンラインのみ
令和の日本型学校教育と生活科
- 【外国語（英語）】（及川 賢 教授） オンラインのみ
外国語科における評価について
- 【図画工作・美術】（内田 裕子 准教授） 対面のみ（教育学部 D 棟プロジェクト室）
美術教育における「評価」の方法・内容
- 【音楽】（森 薫 准教授） オンラインのみ
児童・生徒が学習のハンドルを握る音楽科授業 — UDL と真正の学びを手がかりに—
- 【体育・保健体育】（古田 久 准教授） オンラインのみ
運動が苦手な児童・生徒に対する配慮と指導を考える
- 【技術・情報】（山本 利一 教授） オンラインのみ
これからの技術・情報教育の在り方
- 【家庭】（亀崎 美苗 准教授） オンラインのみ
家庭科の教材作りを考える —防災に関する学習指導など—
- 【STEAM 教育】（野村 泰朗 准教授） 対面のみ（教育学部 A 棟 1 1 4 教室）
ICT 活用による学びの個別最適化と STEAM 教育
- 【不登校】（馬場 久志 教授） 対面のみ（教育学部 A 棟 3 2 4 教室）
保護者・学校・行政・支援者などの相互理解と協働のあり方考える
- 【教育の多様性保障】（葉石 光一 教授） オンラインのみ
学びの場の多様性と包摂：教育学、心理学、生物学・生態学の立場から

* 「対面のみ」開催のラウンドテーブルに出席の方は、当日直接会場にお越しください。

* 詳細を記載したプログラム（2月初旬公開）や最新の開催情報は、「埼玉大学教育実践フォーラム 2023」を検索して表示された HP で確認してください。オンライン参加の申し込みの方には、プログラムのデータと Zoom 招待状を送付します。

主催：国立大学法人埼玉大学 <http://www.saitama-u.ac.jp/>

後援：埼玉県教育委員会 さいたま市教育委員会

埼玉県公立小学校校長会 埼玉県中学校長会

さいたま市立小学校校長会 さいたま市中学校長会

問合せ先：埼玉大学教育学部 埼玉県さいたま市桜区下大久保 2 5 5

電話(048)858-3142（開催日当日は電話対応できません）

Eメール：eduforum@gr.saitama-u.ac.jp